

2008.5.31 雨のち曇り リトル比良 Nクラブ例会



岳観音にある標識



バイカオーレンの葉の群落



鳥越峰山頂

932 音羽発 1038-1052 岳観音 1124-1132
岳山山頂 1235-1312 鳥越峰にて昼食
1414-1425 岩阿沙利山 1446 鶴川鹿ヶ瀬林
道・鶴川越 1545 頃 林道歩き(鶴川方面)
の途中より迎えの車に



岩阿沙利山への分岐の標識

Nクラブ主催の自然観察会、2回目の参加だ。
朝から雨が降っていたが、花との出会いを大い
に期待する。このリトル比良は2年前の秋にY
さんと二人で来たことがある。低い山ながら、
いい山だと感心していたと記憶。
この会の参加者は花の先生が多数参加している
ので花の名前がばんばんできてくる。

山野草は春の花と夏の花の端境期ゆえ、咲いている花は少なかったが、木の花はふんだんにあった。

咲いていた花はシライトソウ、チゴユリ、ホウチャクソウなど、これからという花はトンボソウ、ササユリ、タツナミソウ、シソハタツナミソウなど。終わっていたのは群落のあったバイカオーレン、ノギランなど。



岩阿沙利山山頂



岩阿沙利山からの稜線歩き



鵜川越の標識

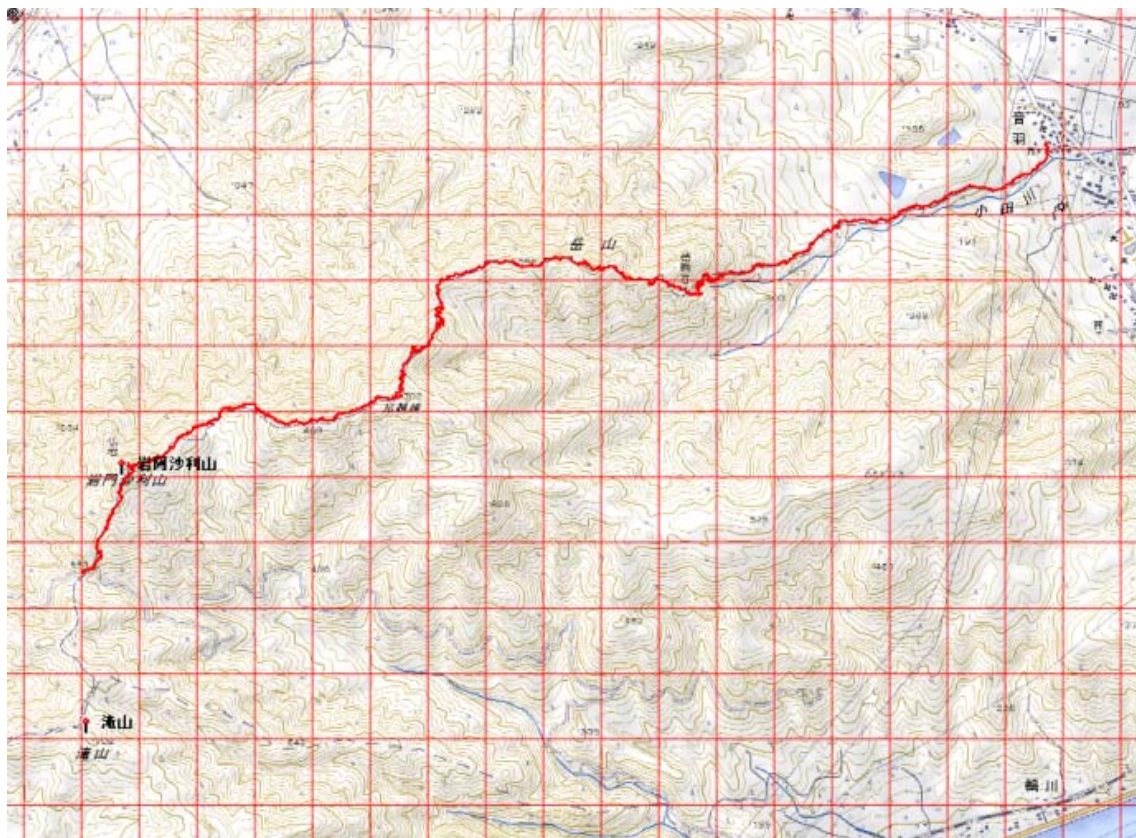
大きな木としては弁慶の切石のところに
あるアカガシとP 693 手前のブナ。

今年覚えたばかりのシロモジの林の多さが
気になったが、ここはアカガシ林が有名だ
とあとから知った。

木の花としてはウワミズサクラ、ベニドウ
ダン、サワフタギ、カマツカ、ガンピ、ウ
ラジロコツイバネなど。

雨は昼食まえ位から上がり、鳥越越からは傘なしの歩きとなっていた。鵜川越よりの林道歩きは、まさに植物の勉強会であった。特に印象的だったのは、ヤマボウシの葉脈のはなし。帰宅後、3冊の本でヤマボウシの葉のことを調べたが、葉脈の記載はなかった。林道歩きであった木の花はウリハダカエデ、エゴ、ヤシヤブン?、サルナシ、サルトリイムラ、ナレシロイチゴなど。山野草はコナスビなど。

今回のように知らない名前の花や木が多いとメモにある名と撮影した写真との対応が難しい。やはり、時刻の記載が必要。この時刻でデジカメデータと対比可能となるだろう。反省反省。知人はこのためレコーダーをもっていたが、時刻を言っていないとメモと同じのはず。



この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図 25000（地図画像）及び数値地図 50mメッシュ（標高）を使用したものである。

（承認番号 平17総使、第290号）

HOMEは <http://www7a.biglobe.ne.jp/~tilmame/>

トップページは <http://mametil.googlepages.com/home>